



山梨県立 甲府東高等学校



所在地 〒400-0805 甲府市酒折一丁目17-1
 電話 055-237-6931
 F A X 055-237-0686
 U R L <http://www.higasih.kai.ed.jp/>
 E-mail info@higasih.kai.ed.jp
 創立 昭和52年
 課程 全日制
 利用交通機関 JR中央本線酒折駅下車徒歩7分
 JR身延線善光寺駅下車徒歩7分
 路線バス(山梨交通・富士急行)酒折宮下車徒歩3分
 教員数 58名
 生徒数 714名

学科名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	123	118	120	118	97	138

“いま！青春のはじまるところ”

自律の学舎

校訓「自律」建学の精神「自由と規律」のもと、自由な校風の中で生徒一人ひとりが楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、日々の教育活動を進めています。

学校教育の中心となる授業は、個に応じた「授業中心主義」を基本に据え、多様な指導方法で対応しています。基礎基本の着実な定着を図り、意欲や思考力・判断力・表現力等の「確かな学力」を身につけさせ、自ら考え、自らの考えをもって主体的に行動しようとする生徒を育てることを目指しています。

また、生命を大切にす心や美しいものや自然に感動する心、他者を尊重し思いやり、他者のために動く心とする心などの「豊かな心」を育むことも目指しています。

部活動は、体育局・文化局さらには同好会と、自分の趣味や興味に応じて選ぶことができ、ほとんどの生徒が何らかの活動に熱心に参加しています。

このように本校では、様々な教育活動を通して、自己の将来をしっかりと見定め、「高い志」を持って社会に貢献しようとする生徒を育てることを目標としています。

個性を伸ばす学習指導

二学期制55分カセット方式授業を実施することで年間最大35単位の授業時数を確保しています。より柔軟な教育課程を編成して、計画的な学習活動を展開しています。個に応じた指導や繰り返し学習等の実施により、個性を伸ばす学習指導を行っています。

教育課程の特色

一人ひとりの学力を確かなものに

本校では、ほぼ100%の生徒が上級学校への進学を希望しています。こうした生徒の希望を叶えるため、少人数教育を行い、基礎学力を充実させるとともに、応用力を養うきめの細かい指導を行っています。

普通コース

1年次には全クラス(理数コースを除く)を高習熟クラスと位置づけ、学習成績が均等なクラス編成をします。全員が同じ教育課程に従って少人数教育等で基礎学力を付けていきます。2・3年次では進路希望に応じて文系、理系の二類型に分かれます。類型ごと様々な科目を選択することで、進路希望の実現を支えます。

理数コース

1年次から専門科目を取り入れた教育課程で、より専門性の高い内容を学習します。2年次からは様々な科目の選択を可能にし、個々の進路希望の実現を支えます。

被災地復興支援活動と UK Study Trip(英国研修)

毎年3月に被災地復興支援活動を行っています。今年は57名が宮城県の支援活動に参加しました。一日目は、石巻まちづくり情報交流館館長による講話、二日目は、南浜復興祈念公園の植樹作業や震災遺構の見学、最終日は、松島復興語り部クルーズを行いました。



また、同じ3月に行う英国研修旅行ではブライトンにホームステイし、現地の高校へ通学し様々な授業に参加します。書道・華道・ポップカルチャー・折り紙など、日本文化を紹介したり体験してもらったりする文化交流も行います。そのほか、カンタベリー大聖堂やケンブリッジ大学見学、さらに、企業見学にも出かけます。ロンドンでは、班に分かれ現地大学生とロンドンを巡り、ミュージカル「レ・ミゼラブル」を観劇。研修を通じて英国の文化や歴史に触れるプログラムが盛りだくさんです。出発半年前から英会話、英国の歴史や文化、日本文化などに関する事前学習を重ねることで大変有意義な研修となっています。

“のぞみ高く” 充実したキャリア教育

本校は、県内普通科高校の中でも顕著な進学実績を上げています。これは、綿密な進路指導計画のもと、各教科担任や学級担任が、生徒一人ひとりを生かし大切にすきめの細かい指導を行い、一丸となって生徒の進路希望実現のために努力してきた結果です。

進路希望を明確に

本校に入学するとすぐに高校生活・学習ガイダンス（新入生オリエンテーション）があり、ここで高校生活のあるべき姿や進路実現に向けた学習方法などについて様々な角度からガイダンスを実施します。また、担任との二者懇談、保護者を交えた三者懇談、さらにLHRや総合的な学習の時間などの進路学習を通して、生徒自らが早い段階で将来に対する展望とその実現のための方策を明確にできるようにサポートします。

多彩な学習支援体制

「予習→授業→復習」のサイクルをしっかりと確立するために、予習・復習のやり方についての指導も徹底しています。また、生徒の学習に対する意欲も高く、教室や職員室・廊下などで質問をしている姿が日常的に見られます。教師は、いつでもどこでも生徒の質問に答えられるようにしています。

そのほかに、早朝・放課後及び日曜・祭日の自主学習、夏季休業中の夏期講座や登校学習など、多くの学習機会を設けており、ほとんどの生徒が積極的に参加しています。個々の学習スペースがパーティションで区切られた本格的な自習室も完備しており、生徒は自由に使用することができます。全学年が同じスペースを共有することで、学校全体に学習文化が広まりつつあります。

土曜日の学習機会

学校5日制に対応して、土曜日の午前中も学習できるように以下の体制を整えています。

1) 基礎的補習・発展的補習

1・2年生では、国語・数学・英語を中心に、主として基礎的補習・発展的補習を実施しています。3年生では、理科・地歴公民を中心とした大学入試対策講座を行っています。これらの講座に参加することで、一層の学力向上が図られるようになっていきます。

魅力ある理数コース

平成9年に設置された理数コースでは、強い学習意欲を持ち、特に数学や理科に興味・関心があり、将来科学技術や医療の発展に貢献したいと思っている生徒に、科学的事象の探求方法を身につける指導を取り入れています。理数数学、理数物理、理数化学、理数生物などコース独自の専門性の高い科目をカリキュラムに取り入れ指導します。また、実験などにも十分な時間をとり、自ら考え自ら問題を解決して行く力の育成を目指します。また「理数コース センス・オブ・ワンダー」では、施設見学や外部講師の招へい等で最新の科学技術にふれる機会もあります。理数コースの生徒はその多くが難関国公立大学への進学を目指して努力し、充実した高校生活を送っています。卒業生については、社会に貢献し、第一線で活躍している人材を多く輩出しています。

豊富で活発な部活動

本校には、体育局18部、文化局13部、合わせて31の部と4つの同好会があり、それぞれ大会に向けて熱心に活動しています。

近年、各部の活躍はめざましく、水泳(水球)部、弓道部、テニス部、ソフトテニス部、バドミントン部、放送部、書道部、美術部などが全国大会や関東大会などに出場、あるいは出品・受賞しています。また、サッカー部、剣道部、バレーボール部、音楽部なども好成績をあげています。

体育局

サッカー部、野球部、水泳(水球)部、バスケットボール部(男女)、バレーボール部(男女)、ソフトテニス部(男女)、バドミントン部(男女)、テニス部(男女)、卓球部、剣道部、陸上部、山岳部、弓道部



文化局

吹奏楽部、音楽部、放送部、美術部、軽音楽部、写真部、書道部、自然科学部、文芸・イラスト研究部、茶道部、調理研究部、演劇部、インターナショナル部



同好会

パソコン、クイズ研究、百人一首

大学合格状況 (過去3年間 現役のみ)

主な国公立大学 (計305)

北見工業(1)、北海道(6)、岩手(1)、東北(4)、山形(1)、茨城(3)、筑波(2)、宇都宮(2)、群馬(4)、埼玉(5)、千葉(9)、電気通信(4)、東京工業(2)、東京医科歯科(1)、東京外国語(3)、東京学芸(2)、東京芸術(1)、東京農工(1)、一橋(1)、横浜国立(7)、新潟(1)、富山(1)、金沢(1)、福井(1)、山梨(85)、信州(18)、静岡(12)、名古屋(2)、滋賀(1)、京都(1)、大阪(1)、島根(1)、徳島(1)、秋田県立(1)、前橋工科(1)、高崎経済(6)、埼玉県立(3)、千葉県立保健医療(1)、首都大学東京(10)、神奈川県立保健福祉(2)、横浜市立(9)、新潟県立看護(1)、富山県立(1)、福井県立(1)、山梨県立(36)、都留文科(23)、長野(5)、長野県立(2)、諏訪東京理科(8)、静岡県立(4)、愛知県立大(1)、大分看護(1)、鳥取環境(1)、北九州市立(2)

主な私立大学 (計1023)

青山学院(3)、慶應義塾(5)、駒澤(13)、芝浦工業(18)、学習院(5)、北里(10)、上智(4)、成蹊(12)、専修(23)、津田塾(1)、中央(35)、東京女子(10)、東京薬科(15)、東京理科(22)、東洋(31)、日本(39)、日本女子(4)、法政(18)、武蔵(6)、明治(31)、明治学院(16)、立教(11)、早稲田(9)、山梨英和(26)、山梨学院(38)、同志社(2)、立命館(7)、関西学院(1) 他